

# KONISHI REPORT

.....

## 第96期 株主通信

第2四半期累計期間

2020年4月1日～2020年9月30日

.....

 **コニシ株式会社**

証券コード：4956



当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、5月末に緊急事態宣言が解除されたことによる国内外の需要回復を受け、自動車や電子電機分野などの製造業や個人消費については改善が見られるものの、新型コロナウイルス感染症の収束は見通せず、景気は依然として厳しい状況で推移いたしました。

当社グループの関連業界では、住宅業界におい

## 2020年 創業150年のその先も、 新たな価値を創造し続けて参ります。

ては、新設住宅着工戸数が依然として弱含みで推移しております。土木建設業界においては、都市部の再開発や建築物の補修・改修工事の需要および道路、鉄道などのインフラ整備並びに維持修繕の需要は堅調に推移しております。自動車業界においては、世界的な需要の減少率は縮小傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響が依然として尾を引き、電子部品等の需要は低調となっております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高618億94百万円(前年同四半期比5.1%減)、営業利益27億17百万円(前年同四半期比11.2%減)、経常利益27億49百万円(前年同四半期比12.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億11百万円(前年同四半期比13.0%減)となりました。

さて当社は2020年11月に創業150周年を迎えました。創業以来、今日に至るまで、ご支援、ご愛顧いただいた皆様方には心より御礼申し上げます。

当社の歩みは、1870年創業の薬種商から始まります。その後、洋酒や工業用アルコールの製造販売、合成接着剤「ボンド」の開発、そして社会インフラの維持・補修事業など、お客様のニーズや課題に誠実に向き合い、その実現や解決のために妥協することなく挑戦を続けてきました。今後とも長い歴史の中で培ってきた皆様からの信頼を大切に、これまでの事業を継続し発展させるとともに、新分野・新領域の開拓にも挑戦して次の柱の創出を目指して参ります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 よこた たかし  
**横田 隆**

## 売上高

**61,894**  
百万円

前年同四半期比  
**5.1%減**

■ 第2四半期累計期間 ■ 通期



## 営業利益

**2,717**  
百万円

前年同四半期比  
**11.2%減**

■ 第2四半期累計期間 ■ 通期



## 経常利益

**2,749**  
百万円

前年同四半期比  
**12.0%減**

■ 第2四半期累計期間 ■ 通期



## ポイント解説

当第2四半期連結累計期間の業績は、土木建設セグメントは社会インフラ市場の補修・改修・補強工事が順調で、工事請負事業である関係会社を中心に好調に推移したものの、ボンドセグメントでは住関連分野の接着剤、化成品セグメントでは自動車分野の商材が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う国内外における経済活動停滞の影響を大きく受け、全体としては売上高、営業利益ともに減少となりました。

## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

**1,711**  
百万円

前年同四半期比  
**13.0%減**

■ 第2四半期累計期間 ■ 通期



## 1株当たり四半期(当期)純利益

**47.42** 円

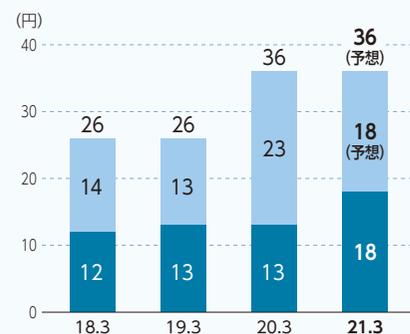
■ 第2四半期累計期間 ■ 通期



## 1株当たり中間(期末)配当金

**18** 円

■ 中間 ■ 期末

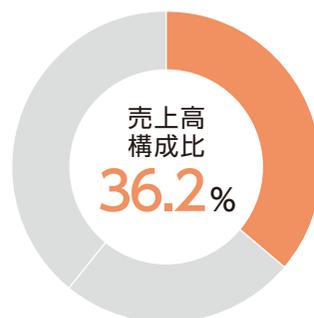


## ボンド

### 事業内容

「ボンド」ブランドの接着剤、シーリング材、工業用テープ、離型剤、ワックスなどを製造するメーカーとしての活動を行っています。ボンドセグメントが関わる分野は、住まいの内装工事に使用される住宅関連分野、工場の生産ラインで使用される産業資材関連分野、工作・DIYで使用される一般家庭用分野など多岐にわたります。

浦和と大阪に研究開発拠点を備え、新製品の開発・改良を行っています。生産拠点は栃木工場・滋賀工場の2拠点で、栃木と滋賀には自社で物流センターを構えています。



売上高

22,384 百万円

前年同四半期比

△10.7%

営業利益

1,628 百万円

前年同四半期比

△22.1%

セグメント  
構成

コニシ(株) ボンド営業本部  
水口化学産業(株) ボンドケミカル商事(株) ボンド販売(株) ボンド物流(株) ウォールボンド工業(株)  
サンライズ(株) KB LINE(株) 科昵西貿易(上海)有限公司 科陽精細化工(蘇州)有限公司  
Kony Sunrise Trading Co.,Ltd.(タイ) Konishi Lemindo Vietnam Co.,Ltd.(ベトナム)

### 当第2四半期連結累計期間の概況

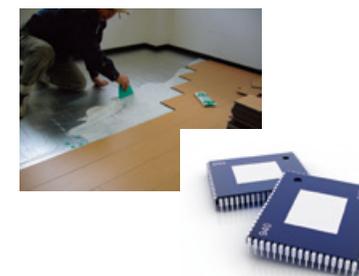
#### 一般家庭用分野

コンビニエンスストア向けの売上は減少しましたが、ホームセンター向けの売上は増加しました。また、「ボンド 裁ほう上手スティック」はマスク作り用途が好調で売上が増加しました。



#### 住宅関連・産業資材分野

新型コロナウイルスの影響により新設住宅着工戸数は弱含みに推移し、現場で使用される内装工用接着剤、建築資材の製造に使用される接着剤の売上は減少しました。産業資材分野においては、紙関連用途向けの水性接着剤や自動車・電子部品等に使用される弾性接着剤などが低調に推移し売上は減少しました。



#### 関係会社

新型コロナウイルスの影響を受け、サンライズ(株)は住宅用シーリング材や自動車用接着剤、ウォールボンド工業(株)は壁装用接着剤が低調に推移し売上は減少しました。

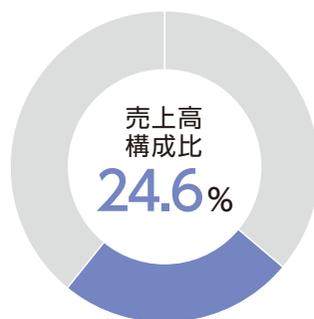


# 土木建設

## 事業内容

現在では過去に建てられた建築物ストックや社会資本ストックを、補修・改修してより長く利用できるように維持管理していく時代になってきています。コニシグループでは、関係会社を中心に展開しておりますストック市場の維持・補修・改修を目的とした「土木建設」を、「ボンド」「化成品」に次ぐ第3の柱として事業展開しています。

コニシ(株)のビル・マンション・橋梁・トンネルなどを直す際に使用される土木建設用接着剤、補修材、シーリング材と、それら補修・改修工事の請負事業であるコニシグループ関係会社との連携をさらに強化し、人々が豊かで安心できる社会づくりに貢献いたします。



売上高

15,220 百万円

前年同四半期比

+15.1%

営業利益

782 百万円

前年同四半期比

+28.7%

## セグメント 構成

コニシ(株) 土木建設営業本部 ボンドケミカル商事(株) ボンドエンジニアリング(株) ボンド物流(株)  
近畿鉄筋コンクリート(株) 角丸建設(株) コニシ工営(株) 山昇建設(株) (株)和泉 KB LINE(株)

## 当第2四半期連結累計期間の概況

### 土木建設工事分野

公共事業を中心としたインフラおよびストック市場の補修・改修・補強工事は引き続き堅調に推移しており、ボンドエンジニアリング(株)や近畿鉄筋コンクリート(株)の売上は大きく増加しました。



### 土木建設用の接着剤・ シーリング材

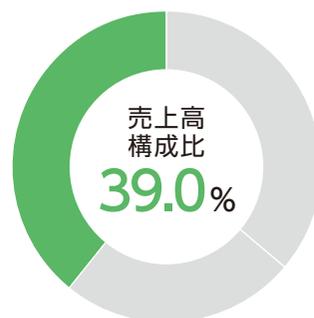
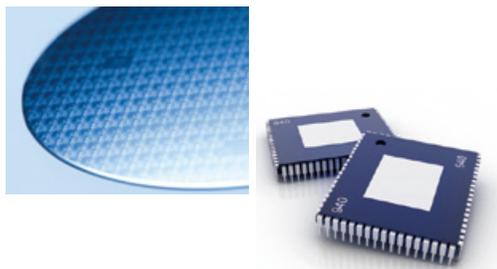
建築分野においては、新型コロナウイルスの影響により各工事が中断した影響で、建築補修用や外壁はく落防止工法に使用する材料、建築用シーリング材の売上は減少しましたが、土木分野においては、表面保護・はく落防止工法、連続繊維シート補強工法が好調に推移し、売上は増加しました。



## 化成品

### 事業内容

企業間を結ぶ化学品専門商社として、メーカーから原料などを仕入れて、ユーザーに販売する活動を行っています。化学品、塗料、電子電機、自動車などの分野を中心に、中国・台湾・タイ・インドネシアの海外拠点とも連携を図りお客様のニーズにお応えしています。また、2017年に新設しました材料科学研究所と連携し、自社技術を活かしたコニシならではの提案型商社の構築を目指してまいります。



売上高

24,164 百万円

前年同四半期比

△9.7%

営業利益

208 百万円

前年同四半期比

△20.9%

## 当第2四半期連結累計期間の概況

### 自動車分野、電子電機分野

新型コロナウイルスの影響を大きく受けた自動車分野においては、車載電子部品に使用される商材が7月以降は徐々に回復したものの、売上は減少しました。同様に電子電機分野においても、売上は減少しました。



### 化学工業分野

化学工業分野においては、樹脂原料の販売が低調だったものの、エタノール関連商材の売上が増加しました。



### 関係会社

丸安産業(株)は、コンデンサ用商材が低調だったものの、健康食品用原料が好調に推移したことにより、売上は前年同四半期並みとなりました。



### セグメント構成

コニシ(株) 化成品営業本部 丸安産業(株)  
科昵西貿易(上海)有限公司 PT.KONISHI INDONESIA(インドネシア)  
Kony Sunrise Trading Co.,Ltd.(タイ) 台湾丸安股份有限公司

## その他

不動産賃貸業となり、売上高1億25百万円(前年同四半期比9.1%減)、営業利益は94百万円(前年同四半期比16.6%減)となりました。

### セグメント構成

コニシ(株) 不動産部門

## 新潟営業所を新設いたしました。

2020年5月に「新潟営業所」を新設いたしました。上越新幹線の終着駅となる新潟駅より車で10分程度の場所で、かつて北前船の寄港地、開港五港都市の一つとして繁栄した歴史を物語る街並みや建物が数多く残る新潟島の中にあります。新潟県全域を担当エリアとしており、立地を活かしたきめ細かな営業対応をおこない、新規開拓や新規商流構築を進めて参ります。



## 滋賀物流センターに一般倉庫が完成いたしました。

2020年2月に滋賀物流センター内に新たな「一般倉庫」が完成いたしました。この倉庫は、コニシグループである角丸建設株式会社にて建設され、平置きエリア(1,000㎡)と、ラックエリア(871㎡)があり、約1,300枚のパレットが格納できます。主に滋賀工場で製造しているシーリング材や木工用接着剤などを保管し、効率的な物流運営を行って参ります。



## 山昇建設株式会社の株式を取得し、子会社化いたしました。

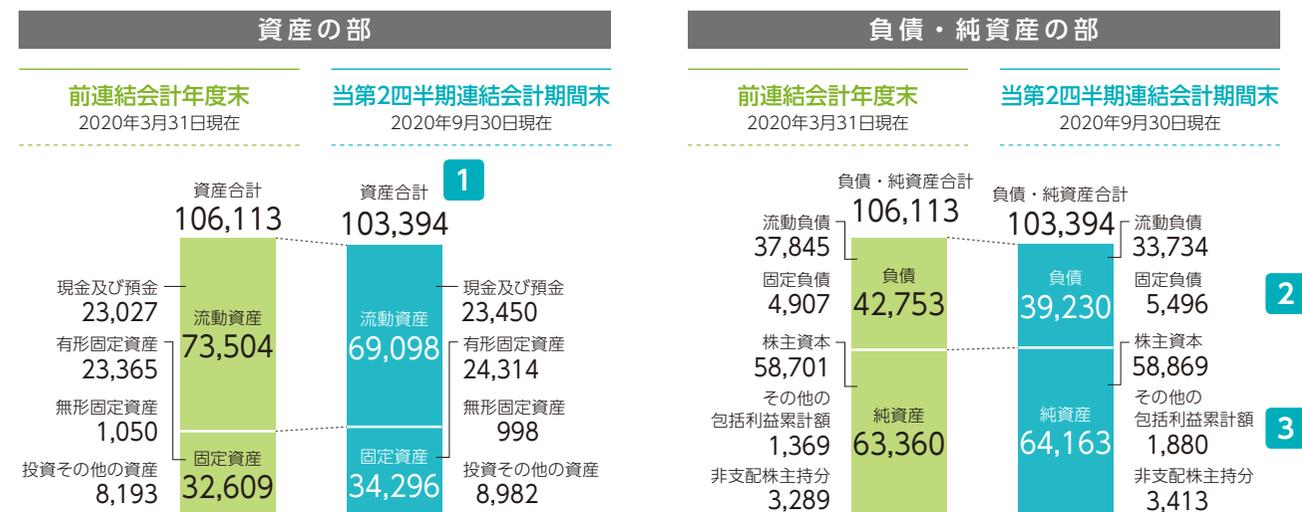
2020年7月29日に「山昇建設株式会社」が新たにコニシグループの一員となりました。山昇建設株式会社は、愛知県を拠点に土木工事(橋梁補修や耐震補修等)を請負う元請会社です。

当社グループでは、「土木建設事業」を成長戦略の柱として位置づけ、強化に取り組んでおり、今回の山昇建設株式会社の株式取得はその一環として行っております。コニシがもつ土木建築物の補修・補強用の接着剤・シーリング材などの材料や表面保護・耐震補強などの補修工法を活用し、工事請負事業であるコニシグループ関係会社と協業することにより、シナジーを発揮し更なる収益拡大を目指して参ります。



## ■ 連結貸借対照表

(百万円)



## 1 資産

流動資産は、受取手形及び売掛金が41億38百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ44億5百万円減少しました。固定資産は、有形固定資産が9億49百万円、投資有価証券が9億11百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ16億86百万円増加しました。

## 2 負債

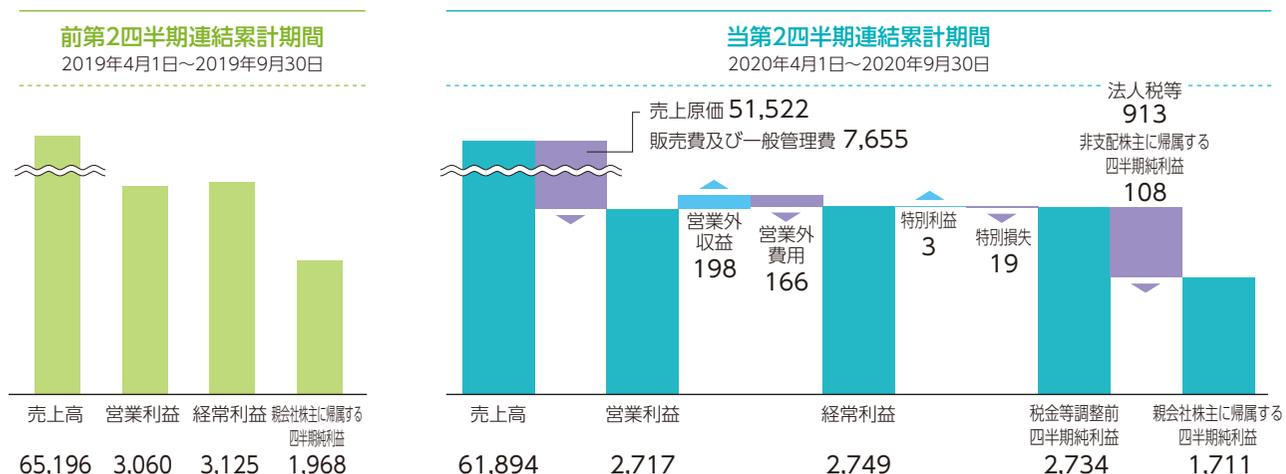
流動負債は、支払手形及び買掛金が26億47百万円、電子記録債務が12億28百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ41億11百万円減少しました。固定負債は、長期借入金が3億73百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ5億88百万円増加しました。

## 3 純資産

純資産は、マイナス項目である自己株式が7億23百万円増加したものの、利益剰余金が8億78百万円、その他有価証券評価差額金が5億4百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ8億3百万円増加しました。

## ■ 連結損益計算書

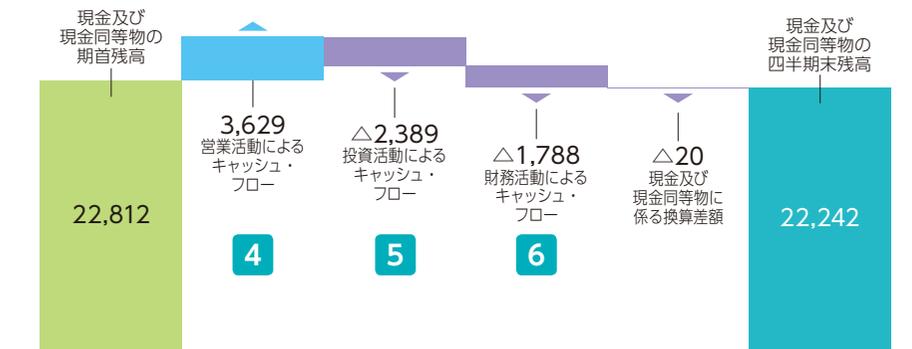
(百万円)



## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

当第2四半期連結累計期間  
2020年4月1日～2020年9月30日



## ポイント

### 4 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、仕入債務の減少額が34億31百万円、法人税等の支払額が12億66百万円あったものの、売上債権の減少額が46億69百万円、税金等調整前四半期純利益が27億34百万円、減価償却費が8億62百万円あったこと等により、36億29百万円となりました。

### 5 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、有形固定資産の取得による支出が20億27百万円あったこと等により、23億89百万円となりました。

### 6 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、配当金の支払額が8億33百万円、自己株式の取得による支出が7億52百万円あったこと等により、17億88百万円となりました。

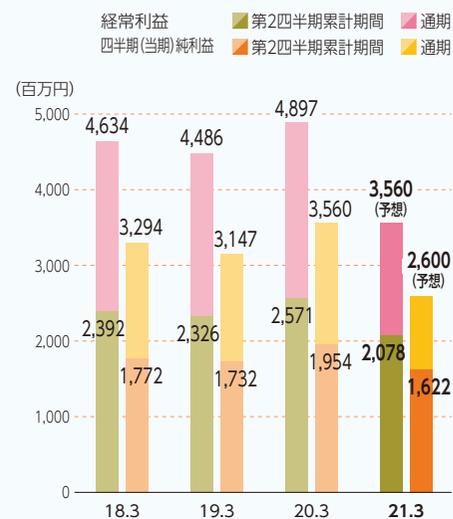
## 売上高



## 営業利益



## 経常利益・四半期(当期)純利益



## 総資産・純資産・自己資本比率



※「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を2019年3月期の期首から適用しており、2018年3月期末の数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

# 会社概要

## 会社概要

(2020年9月30日現在)

設立 1925年(大正14年)9月25日  
 資本金 46億3百万円  
 従業員数 連結1,403名、単独759名  
 証券コード 4956  
 事業所 本店 〒541-0045 大阪市中央区道修町1丁目6番10号  
 大阪本社 〒541-0045 大阪市中央区道修町1丁目7番1号  
 北浜コニシビル  
 関東支社 〒338-0832 さいたま市桜区西堀5丁目3番35号  
 サラサビル 東京  
 支店 名古屋、福岡、横浜、札幌  
 営業所 仙台、新潟、栃木、前橋、千葉、静岡、金沢、滋賀、姫路、高松、広島、沖縄  
 製造拠点 栃木工場、滋賀工場  
 研究所 浦和研究所、材料科学研究所、大阪研究所  
 物流拠点 栃木物流センター、滋賀物流センター

## 役員

(2020年9月30日現在)

代表取締役社長	横田 隆	常勤監査役	榎本 真也
取締役専務執行役員	日下部 悟	社外監査役	川田 憲治
取締役専務執行役員	有澤 彰三	社外監査役	中田 基之
取締役常務執行役員	井上 孝一郎	社外監査役	山田 美樹
取締役常務執行役員	大山 啓一	上席執行役員	野田 昌治
取締役常務執行役員	松端 博文	上席執行役員	高中 喜一郎
取締役常務執行役員	巖 利彦	執行役員	川竹 正敏
社外取締役	高瀬 桂子	執行役員	岡本 伸一
社外取締役	木村 亮	執行役員	藤善 敏史
		執行役員	向井 義浩



# 株式の状況

## 株式の状況

(2020年9月30日現在)

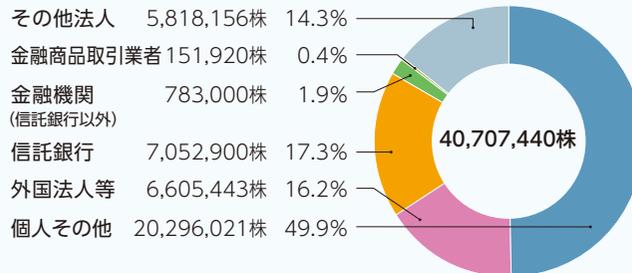
発行可能株式総数……………160,800,000株  
 発行済株式の総数……………40,707,440株  
 1単元の株式数……………100株  
 株主数……………4,453名

### ○大株主 (上位10名)

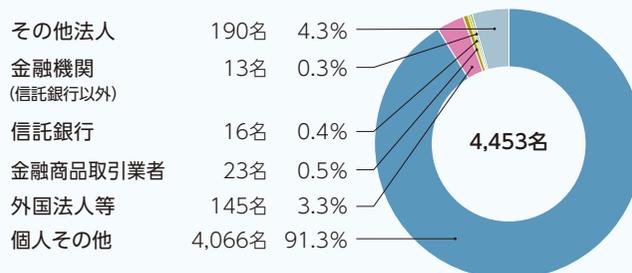
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	2,523,900	7.05
コニシ共栄会	2,204,300	6.16
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,432,200	4.00
AVI GLOBAL TRUST PLC	858,350	2.40
コニシ従業員持株会	713,156	1.99
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	692,800	1.93
株式会社カネカ	684,000	1.91
小西哲夫	645,500	1.80
AVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC	593,650	1.66
小西新太郎	543,216	1.51

(注1) 日本マスタートラスト信託銀行株式会社、株式会社日本カストディ銀行の所有株式はすべて信託業務に係る株式であります。  
 (注2) 持株比率は、自己株式(4,954,126株)を控除して記載しております。また、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。

### ○所有者別株式数の分布状況

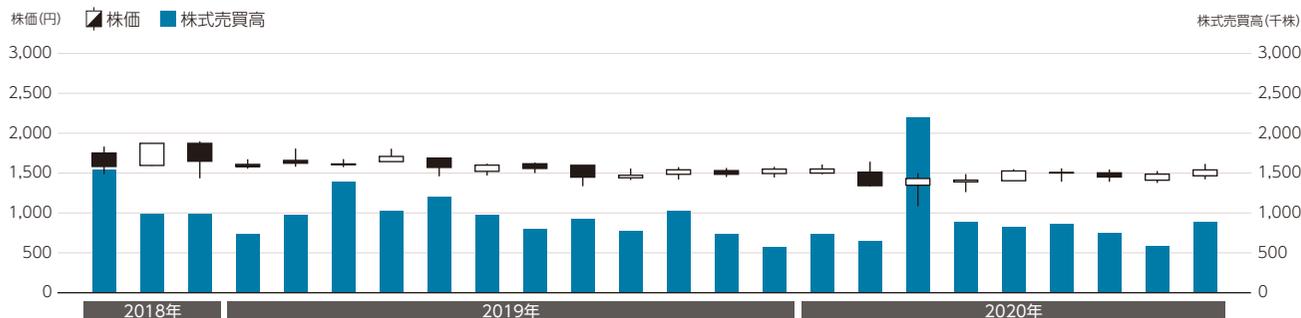


### ○所有者別株主数の分布状況



## 株価および株式売買高の推移

(2020年9月30日現在)



## WEB SITE

### ホームページ紹介



当社ホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について積極的に情報開示を行っております。より深くご理解いただくためにも、ぜひご利用ください。



アドレス  
<http://www.bond.co.jp/ir/index.html>

## 株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金受領株主  
確定日 3月31日

中間配当金受領株主  
確定日 9月30日

定時株主総会 6月

株主名簿管理人  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502  
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部

公 告 の 方 法 電子公告により行う  
公告掲載URL  
<http://www.bond.co.jp/ir/koukoku/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### 【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



大阪本社 / 〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 TEL 06(6228)2811  
関東支社 / 〒338-0832 さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL 048(637)9940



見やすいユニバーサル  
デザインフォントを  
採用しています。



この印刷物は、環境に配慮しFSC®  
の認証紙と水なし印刷方式を採用  
しています。